

## 平成18年度 うおぬま市民大学

<b>趣 旨</b>	魚沼市民が余暇を活用して生涯学習に取り組むことができるように学習機会を提供することにより、学ぶ楽しさを味わいながら豊かな生活を送ることができるようにする。				
<b>実施主体</b>	魚沼市教育委員会生涯学習課				
<b>参加対象</b>	市民				
<b>参加者数</b>	延べ 2, 200名				
<b>回数</b>	9回	<b>日 数</b>	9日	<b>時 間</b>	18時間
<b>場 所</b>	市内各会場				
<b>内 容</b>					

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	4月30日(日) 14:00~16:00	地域振興、商工について	福島地域づくりネットワーク 21会長 山口和之
	内容・方法	講師の実体験を交えながら地域振興や地元の商工発展のため参考となる講和がされた。商工課、魚沼市ものづくり振興協議会と連携実施。	
2	5月14日(日) 14:00~16:00	うおぬまの言葉・方言	コーディネーター：穴沢邦男(市民) パネラー：松田定夫・浅井八郎・佐藤アサノ(市民)
	内容・方法	会場全体が車座となりコーディネーターとパネラーの掛け合いにより方言の大切さを再認識した。	
3	6月18日(日) 14:00~16:00	食品安全	元東京都消費者センター試験研究室長、 食品問題研究家 増尾清
	内容・方法	現代の食品の問題点や安心な食生活を送るための具体的な手法について講和がされた。	
4	7月2日(日) 14:00~16:00	身近な法律問題について	北村法律事務所 北村晴男
	内容・方法	講師の実体験を交えながら法律の解釈の仕方と震災復興のメッセージを含めた講和がされた。文化振興課と連携実施。	
5	8月20日(日) 14:00~16:00	スポーツのすばらしさ	アルビレックスアリーターズチーム ディレクター 三田智子
	内容・方法	講師の実体験を交えながらスポーツから得られる生きがいの発見などの講和がされた。	
6	9月3日(日) 14:00~16:00	ボランティアについて	住民流福祉総合研究所創設、神奈川保健 福祉大非常勤講師 木原孝久
	内容・方法	具体的な事例を提示しながらボランティア活動に対する斬新考え方について講和がされた。魚沼市ボランティア連絡協議会共催。	
7	10月8日(日) 14:00~16:00	歴史関係	前長岡市中央図書館館長 稲川明雄
	内容・方法	目の前の幸福を大切にしたい郷土の偉人を紹介し身近な人を大切にすることについて講和がされた。市老人クラブ連合会と連携実施。	
8	11月11日(土) 14:00~16:00	働く女性の講演会	(株)エトランセ代表取締役 江村林香
	内容・方法	講師の実体験を交えながら男女共同参画の視点より、女性の幸せな生き方について講和がされた。(財)新潟県女性財団共催	
9	11月23日(祝) 14:00~16:00	家庭教育について	水谷修(夜回り先生)
	内容・方法	今の子どもを取り巻く社会環境を提示し、学校・家庭・地域の大人に対し子どもとの接し方の問題点、改善方法についての講和がされた。市PTA連絡協議会、市青少年健全育成市民会議と連携実施。	

- 成 果**
- 魚沼市誕生後2年目の実施となったが、昨年より全体の参加者も増え、「広い世代に生涯学習に触れるきっかけを作る」という学習機会提供の導入事業として効果を上げてきた感が伺える。
- 課 題**
- 今までは単発の講演会形式であったが、今後は講演会の他に、市民のマンパワーの活用や学習ニーズに応えた地域活性化に繋がるような実践的な講座も組み合わせながらより充実した学習環境の提供に努める。
- 問合せ先** 魚沼市教育委員会生涯学習課(担当 皆川泰夫) TEL 025-794-6073